

# 下市町教育委員会だより

教育委員会から町民の皆様への情報通信



令和7年2月1日 第55号  
奈良県下市町教育委員会  
教育長 上東 祥浩 発行

## 第3回 20歳を祝う会 ～ 人生の節目、新たな門出 ～

**第** 3回20歳を祝う会を1月12日(日)に開催しました。20歳という人生の節目を迎えられた皆さん、誠におめでとうございます。これまで深い愛情を持って立派に育ててこられたご家族の皆さまにも心からお祝い申し上げます。

**2** 0歳を祝う会は、新たな門出を祝い励ますとともに、家族や友人、地域との繋がりをより深める機会として、また大人の一員であることへの自覚を一層高めることを目的として開催しています。このような節目に、これまで皆さんを支えていただいたご家族や多くの方々との出会いに感謝し、皆さんが過ごした20年を思い返して噛みしめていただきたいと思います。今回は、22名の皆さんが出席され、たいへん厳粛な会となりました。中島稜悠さんと福田萌恵さんが司会進行を務め、仲田三奈美さんが謝辞を述べられました。



**さ** て、立派になられた姿を拝見させていただきながら、皆さんの中学校の卒業式に次のようなお話をさせていただいたことを思い出しました。「卒業生の皆さんに、はなむけの言葉を贈りたいと思います。それは、『志高く 夢の実現』という言葉です。『夢』と『志』は、共通する言葉ですが、実は、大きな違いがあります。『夢』は、将来実現したい個人の希望、『志』は、周りの人のために社会のために最善を尽くすこと。『夢』や目標は、自分自身の未来を切り拓いていくために、途中で変わることがあっても、必ず持ち続けることが必要です。『志』を高くするためには、家族のため、友だちや周りの人のために強い信念と使命感を持って行動することが大切です。」【以下省略】

**現** 在は、社会の変化が加速度を増し、予測困難なVUCA時代へと突入しています。困難に屈することなく、前向きに力強く未来を切り拓いてください。皆さんの将来に幸多かれと願っています。

## 令和6年度 下市町文化講演会

この度、本年度8月に『大和国吉野郡小路村梅本家文書』と名付けられ、下市町有形文化財に指定されことを受けて、下記のとおり、文化講演会を実施する運びとなりました。下市町の先人の生活の様子や苦難を乗り越えてきた姿の一端を知ることができる貴重な郷土歴史資料を当時の時代背景から、お二方の講師先生に解説していただきます。

記

令和6年度 文化講演会 ～大和国吉野郡小路村梅本家文書 町文化財指定記念講演～

- |        |                 |                |
|--------|-----------------|----------------|
| 1. 日 時 | 令和7年3月20日(木・祝)  | 13:00～15:30    |
| 2. 会 場 | 下市観光文化センター      | 2階 研修室         |
| 3. 参 加 | 参加費無料           | 【事前要申込み】 50名程度 |
| 4. 講 演 | 第1部 講師:東京大学名誉教授 | 吉田 伸之氏         |
|        | 第2部 講師:住友史料館副館長 | 海原 亮氏          |



※詳細については、3月1日の折り込みで周知させていただきます。

## 第20回市町村対抗子ども駅伝大会に向けて

▼3月8日(土)に橿原運動公園で開催される第20回市町村対抗子ども駅伝大会に向けて、選手たちは、放課後等限られた時間内で練習に取り組んでいます。▼放課後については、後期課程の陸上競技部と合同で練習を行い、上級生に「追いつけ追い越せ」と頑張っています。教育委員会事務局から、フルマラソン等の大会に出場している杉本和法主事補が、コーチとして携わっています。



### 市町村対抗子ども駅伝へ目標(抜粋)

- 全力で走ってタイムを伸ばす。 ○姿勢良く走る。 ○去年の自分に勝つ。
- 去年のタイムより速くなる。 ○下市の代表として大会で頑張る。
- 心を合わせてみんなで最高の思い出にする。 ○仲間とともに力を合わせて速くなる。

## 下市生活学校 ～新年の集い～

▼1月9日(木)、下市生活学校の第8回講座がRural Kitchen(下市町 田中)で開催され16名の皆さんが参加されました。▼食事会后、レクリエーションとして、ビンゴゲームを行い、楽しいひとときを過ごしました。▼2月は、「味噌作り」を行う予定です。



## 講演会&バレーボール体験会

▼1月18日(土)・19日(日)に奈良県スポーツイノベーション主催によるスポーツイベントが下市町で開催されました。▼講演会では、『人生、負け勝ち』と題して、元全日本バレーボールチーム監督の柳本晶一氏が、これまでの指導哲学を熱く話され、楽しく聞かせていただきました。



## 下市町 生き生き学級講座 ～すこし昔の吉野の映像を見てみよう～

▼1月24日(金)に、生き生き学級講座を開催しました。大淀町教育委員会 学芸員 松田 度(まつだ わたる)氏をお招きし、吉野郡内の昭和初期の映像を見せていただくことができました。▼地域の歩んだ歴史が焼き込まれたフィルムは、貴重な遺産として大きな価値を持っています。『温故知新』、言い換えれば、『故き(ふるき)をたずねて新しきを知る』。これは、先人の知恵に学ぶことを意味しています。高齢者から学ぶこともあるでしょう。書物から学ぶこともあるでしょう。昔の物事をよく調べてみると、現在や未来に役立つことがたくさんあります。▼松田氏は、奈良県立大学の支援を受けて「奈良フィルムアーカイブプロジェクト(奈良FAPJ)」の事務局として、奈良県内や吉野郡内の価値ある昔のフィルムを探し、遺産として守り伝えて行くことをねらいに活動されています。ご家庭等で身近なところに残っていらしたら、ご連絡いただければ幸いです。



▼今年は、2月2日(日)が節分。節分とは、季節を分けることも意味し、立春の前日を指す場合が多いとされています。▼節分に行く豆まきは、季節の変わり目に起こりがちな病気や災害を鬼に見立て、追い払う儀式。また、豆を厄除けとして、年の数だけ(もしくは1つ多く)食べる慣習も残っています。



ご意見・お問い合わせは…

下市町教育委員会事務局

☎ 0747-52-1711

FAX 0747-52-5159

✉ kyoit@town.shimoichi.nara.jp